助成・寄付寄贈報告

※　会員様より　「みつばち」へ　ジャージ、ぬいぐるみ、石油ファンヒーター
※　西念寺様（伊豆市）より　「みつばち」へ　子供たちのお菓子
※　マックスバリュ東海様より「しあわせの黄色いレシートキャンペーン」ギフトカード 30,700 円を文房具・消毒用品に
※　LINE ライバー親びん様より　1 万円を「みつばち」のお菓子代に

皆様に厚く御礼申し上げます。

研修会・講演会のご案内

◆ **定期研修会「Be サポ事例研究会」**

研修内容は、原則、奇数月に成人事例のアセスメントを中心としたもの、偶数月に子どもの事例検討を行っています。参加者の皆様とさまざまな意見を出し合いながら、その人らしさを理解し、今後の支援の在り方や方向性を一緒に考えていきたいと思います。

日時：原則、毎月第 3 水曜日 18：30～21：00　　場所：プラサヴェルデ沼津（※変更の際にはご連絡いたします）
参加費：Be サポ会員無料、非会員 1,000 円／1 回
参加資格：心理士、スクールカウンセラー、支援員、教員など、守秘義務を課せられた専門職の方が参加できます。
初めて参加される方は Be サポートまでご連絡ください。
今後の予定：1/18,2/15,3/15　（コロナの影響で中止・変更の可能性がありますのでご了承ください）
※この研修会は、臨床心理士資格認定協会の資格更新ポイント（定例型）の申請を予定しています。

Be サポート業務一覧

相談・カウンセリング事業
カウンセリング、プレイセラピー、EMDR、各種心理検査

医療・保健・福祉・教育等 地域機関への協力
母子保健事業（乳幼児健診・発達相談・療育教室）
：伊豆市・伊豆の国市・清水町・長泉町
教育委員会（就学支援・特別支援教育・巡回相談）
：函南町・清水町・伊豆市・長泉町
市民メンタルヘルス相談　：　伊東市・富士市
県および市町主催ゲートキーパー養成事業
高校スクールカウンセラー・学校支援心理アドバイザー
看護学校スクールカウンセリング
NPO 法人静岡犯罪被害者支援センター
社会的養護関係施設第三者評価事業

被災者支援事業
東日本大震災被災者支援活動「OHANA」

不登校・ひきこもり支援事業
沼津市　：　東部圏域　居場所「なごみ」（県委託事業）
伊豆市　：　伊豆圏域　居場所「とっこ」（県委託事業）

企業・事業所への支援事業
メンタルヘルスカウンセリング
企業研修会への講師派遣

研修・啓発事業
専門職対象の定期研修会開催
一般市民対象の講演会開催

児童発達支援事業
障害児・者総合サポートセンターみつばち
----------沼津市----------
保育所等訪問支援　／　児童発達支援「あんず」
放課後等デイサービス「かりん」
----------伊豆市----------
みつばち伊豆　放課後等デイサービス「みかん」

相談支援事業
指定計画相談支援・指定障害児相談支援「び～さぽーと」

Be サポート会員募集中

NPO 法人とは、利益を目的とせず社会や地域のニーズを追求し応える活動を行う団体です。臨床心理士を中心とした有志で Be サポートを設立しました。専門的な視点から地域のさまざまなこころの問題に取り組んでいます。現在、正会員 51 名、賛助会員 3 名、学生会員 2 名（2023.1 月時点）で活動しております。

私たちの活動を応援してくださる会員さんを募集しています。会員の方へは会報誌の送付、研修会や講演会での参加費が優待されます。また地域で働く援助職の方には、ネットワークづくりとしても活用していただいております。会員のご登録をいただける方は Be サポート事務所までご連絡ください。

特定非営利活動法人 臨床心理オフィス Be サポート

クローバー通信

2023 年 1 月 15 日発行 Vol.31

NPO 法人 臨床心理オフィス Beサポート
〒4100056 沼津市高島町 29-11 盟萌ビル 201
Tel/Fax　055-925-1701
Mail　be-sapo@mail.wbs.ne.jp
HP　http://be2011.jimdo.com/
発行責任者　皆川行寛

- 新型コロナウイルス感染症対策として、Be サポートではすべての事業において「手指および室内の消毒」「常時換気」「マスク着用」「検温」等を実施しております -

新 年 の ご 挨 拶

Be サポート理事長　皆川 行寛

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年末のコロナ禍の中での年明けとなりました。皆様、様々な影響や制限を受けた生活を強いられてきたものと思います

まず、昨年を振り返りますと、一昨年と同様コロナ対策に重点的に取り組まざるを得ない年でした。当法人の事業は、カウンセリング・心理検査・療育等どれをとっても全てにわたり対人援助職です。検温・手指消毒・マスク・飛沫予防のアクリル板の設置・密にならないような工夫など、それぞれの職場でスタッフは気を抜くことなく努力を続けています。コロナ禍の影響で、業績がやや落ち込んでいる現状もありますが、にも拘らずスタッフは頑張ってくれています。このような時に皆が知恵を出し合い、利用者様に対応している姿をみると大変心強く、頼もしく感じます。

対人援助職の道具は、物や機械ではありません。人格を持った人です。コロナ禍での人材育成は難しいのですが、毎月法人が開催している研修会は、地域貢献の意味も含め継続していこうと思っています。また、最近増えてきたリモート研修などの参加費も予算化し、スタッフの研修の機会を確保していこうと思っています。

昨年は、静岡県委託事業引きこもり居場所「とっこ」（伊豆圏域）において、法人独自に送迎サービスを開始致しました。「とっこ」の利用者の増加を図り、機能を充実させるためです。また、伊豆市においては、就学前は、乳幼児健診、5 歳児健診、児童発達支援センター「おひさま」での療育や発達相談にも、当法人が協力させていただいております。就学後は、教育委員会が実施している巡回相談・就学支援委員会・いじめ防止審議会にも協力しながら、法人の運営する放課後等デイサービス事業所みつばち伊豆の「みかん」で小学生への支援を行っています。私は、このように子どもたちへの一貫した継続的なサポートが大切ではないかと思っています。今後も、法人として継続的なサポートの構築を充実させるため、行政と連携しながら支援にあたりたいと思います。

また、法人として今年は特に、相談支援事業の充実を考えています。その為には人材です。スタッフの相談支援従事者初任者研修への参加を計画的に実施し、児・成人共に計画相談を充実させていきたいと考えています。

2023 年の干支「卯（うさぎ）」は、穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」、またその跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとされています。他にも、新しいことに挑戦するのに最適な年ともいわれているそうです。今年は、卯年にあやかり、「挑戦」ということばをスローガンにして、事業運営をしていきたいと思います。

最後に、旧年中も当法人の業務運営につきご支援、ご協力を賜り心からお礼申し上げます。本年もスタッフ一同「向上」心をもち、地域に役立つ法人を目指して「飛躍」できるよう、厳しい条件の中でも「挑戦」することを忘れずに邁進していきたいと思っております。

本年もよろしくお願い申し上げます。

令和 5 年 1 月　吉日

活　動　報　告

みつばち沼津　児童発達支援「あんず」

12 月のあんずのクリスマス会では、楽しく楽器を鳴らしていると、サンタさんがやってきてくれました。サプライズの登場に、サンタさんを知っているおともだちもびっくりで緊張気味でしたが、じわじわと後になって嬉しさが出てきたようでした。優しくて愉快なみつばちのサンタさんは今年も大人気でした。クリスマスの制作では、まつぼっくりを使ったリースを作りました。

1 月になり、お正月の遊びを取り入れています。コマ回しや手作り凧で元気に遊びました。昔ながらの遊びとはまた違うのですが、あんずで毎年お正月に遊んでいて、みんなが大好きなおもちつきの遊びがあります。杵に見立てた棒でポンと叩いておもちの札をひっくり返すというシンプルな遊びですが、遊び始めると何度もやりたくなる楽しい遊びです。これからもお子さんたちが楽しみながら成長していけるように元気に活動していきたいと思います。

みつばち沼津　放課後等デイサービス「かりん」

かりんでは 12 月 21 日、22 日の 2 日間クリスマス会を開催しました。はじめに行うのは〇×クイズです。時事ネタ等に関するクイズも出題しましたが、高学年の子たちは難なく正解！低学年の子もお兄さんたちに付いて行く形で正解していました。

続いては伝言ゲームです。距離がとれるように長い筒を用意して行いました。こちらは苦戦する子が多く、途中でお題とは全く違う言葉に変わってしまっていました･･･。今後は、楽しく話を聞いて覚える練習として、クリスマス会以外でも伝言ゲームを行おうかと思案中です。

そして、最後はサンタさんとのじゃんけん大会！勝つとサンタさんからお菓子がもらえます。2 日間ともこのときが一番の盛り上がりでした！

また、今年も司会やあいさつは子どもたちに担当してもらいました。みんなしっかりと仕事をこなしてくれ、特に司会の子はタブレットでしっかりとした台本を作成するほど一生懸命取り組んでくれました！次回のクリスマス会も子どもたちと一緒に楽しく作り上げていけたらと思います。

みつばち伊豆　放課後等デイサービス「みかん」

2022 年の 12 月は、冬休みの前から、コロナの影響で 1 週間 2 週間と続けてみかんをお休みする子が数名おり、子どもたちの生活リズムが崩れはしないかと心配することの多い月でした。

せめてクリスマス会は楽しんでもらおうと、色々プログラムを考えました。外遊びが好きな子どもたちが多いので、綱引き大会や全員で大縄跳びに挑戦しました。大縄跳びは、何度も何度も失敗しましたが、全員で何とか 1 回飛ぶことが出来ました。その瞬間、子どもたちよりも、スタッフが大喜びしていたような気がします。みかんのサンタさんからプレゼントも貰い、とても楽しいクリスマス会となりました。

(続き⇒)

活　動　報　告

伊豆圏域の不登校ひきこもり支援　居場所「とっこ」

居場所「とっこ」は、伊豆市いきいきプラザが主な会場です。裏が川なので、自然を感じながらのんびりと活動しています。交通手段がない方のために、送迎サービスも始めました。是非お気軽にご利用いただきたいと思います。

現在の利用者さんはほぼ女性で手仕事が好きな方が多く、手芸作品を作ることが多いこの頃です。フェルト細工や羊毛から作るボール、アクリル毛糸を使ったタワシ、ハロウィン飾り等を作りました。長時間いる方、短時間の方、皆さんそれぞれのペースで上手に作ってくれています。実用的な活動としてパソコンで文書を打ったり、余った時間にゲームをやることもあります。もちろんトークに来るだけでも大歓迎です。

秋の野外活動は六仙の里に行き、紅葉がきれいな中を散策しました。12 月にやった活け花では、同じ素材でこんなに違うのかと思うほど各人の個性が出て、スタッフも感動しました。

年末には NHK 歳末助け合いの助成を受けて、クリスマス会を行う事ができました。皆でショッピングセンターへ出かけ、各人がクリスマスプレゼントや好きなケーキを買い、紅茶とケーキでささやかなお茶会をしました。楽しいひとときでした。

これからも利用者さんの目標や要望に添った活動ができるよう努力していきたいと思います。

東部圏域の不登校ひきこもり支援　居場所「なごみ」

なごみは毎週木曜日に開所し、常時 3～4 人の利用者さんが通っています。年齢は 10 代後半～40 代と幅がありますが、ゲームや雑談で皆さん楽しい時間を過ごしています。皆で楽しむ他にも、自分の読みたい本を持ってきたり、スマホでアニメを書いたりなど、自分の時間を楽しむ利用者さんもいらっしゃいます。

《メンバーさんの作品です》

秋頃からは飲食ができなくなり、外出も自粛していました。ハロウィンは部屋の飾りつけをして気分を盛り上げました。12 月初めになって制限が少し緩み、自宅で過ごすことが多い利用者さんと、気分転換にららぽーと沼津に出掛けました。一緒にお店を回って賑やかな雰囲気を楽しみ、気に入った新しいゲームを選んで買ってきました。

2022 年最後の開所日は、2 年ぶりにクリスマス会を行いました。感染予防対策をしながらケーキ作りをし、皆でランチを楽しみました。久しぶりの会食でしたが、皆さん笑顔で会話も弾みました。会食後はビンゴ大会、プレゼント、ゲームと駆け足でしたが、楽しいひと時を過ごされていました。利用者さんとスタッフ共に昨年立てた目標の振り返りをし、新しい今年の目標を立てています。

なごみでは、季節を感じられる活動や利用者さんが興味を持って取り組める活動を、利用者さんの声を聴きながら計画しています。活動以外にも、皆さんがくつろげる場所、自宅以外のいる場所として、安心して過ごせるようにスタッフ一同応援しています。居場所「なごみ」に興味のある方は、是非見学にいらしてください。

(⇒続き)

1 月 4 日は近くの神社に初詣向かいました。一列に並び、一定のペースで列を乱すこともなく歩く姿に成長を感じました。神社では、お参りの仕方を教えてもらいながら、皆真剣にお参りしていました。帰りには、神社に落ちているどんぐりをお土産に拾って帰ってきました。

新しい年が始まり、平穏な生活が早く戻ってくることを祈りつつ、子どもたちの成長を見守り、応援していきたいと思います。

ラインライバー親びん様　ありがとうございました！

LINELIVE（ラインライブ）を通してリスナーさんからいただいたポイントを福祉施設に寄付する活動をされている「ラインライバー親びん」様より、1 万円のご寄付をいただきました。これまでも同様の寄付をいただいており、継続したご支援に心から感謝を申し上げます。施設の子どもたちへのお菓子代として活用させていただきました。